

- 1 木や花をたいせつにし
美しいまちをつくろう
- 2 ともに学びあい
心やからだをきたえよう
- 3 明るい家庭をつくり
若い力を育てよう
- 4 よく働き
豊かなくらしをともにしよう
- 5 協力し助けあい
住みよいまちにしよう

新型コロナウイルス感染拡大防止のため 緊急事態宣言発出中

日中も含め、不要不急の外出を自粛しましょう。

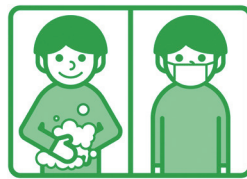
医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、屋外での運動や散歩など、生活や健康の維持のために必要な場合を除き、原則として外出を自粛しましょう。
特に都外への移動は極力控えましょう。

手洗いなどの手指の衛生、マスクの着用、ソーシャル・ディスタンスなど、感染対策を徹底しましょう。

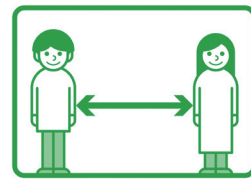
「3密」を徹底的に避けましょう。



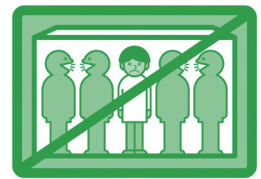
STAY HOME
ウチで過ごそう



手洗いの徹底
マスクの着用



SOCIAL DISTANCE
距離を保とう



NO! 3密
密閉・密集・密接

(内閣官房「新型コロナウイルス感染症対策」ホームページ、東京都政策企画局ホームページ参照)

新型コロナウイルス感染症対策のポイント

家庭で

- ①家に帰ったら、すぐに手洗い
 - ②食事の際は、静かに
 - ③換気を十分に
 - ④手が触れる場所などの消毒
 - ⑤タオルなどを共用しない
 - ⑥高齢者・病气療養中の家族にうつさない
- ※家庭に持ち込まない行動を意識する

職場・外出先で

- ①職場についたら、すぐに手洗い
 - ②可能な限り会話は少なくする
 - ③会話や会議の際は必ずマスクをつける
 - ④休憩時間は、少人数で、会話は控える
 - ⑤換気を十分に
 - ⑥手が触れる場所などの消毒
 - ⑦体調不良の時は無理せず休む
- ※出勤時・帰宅時に3密を避ける行動を意識する

お店で

- ①スタッフの健康管理を毎日行う
 - ②体調がすぐれないスタッフは休む
 - ③体調不良のスタッフが休める体制を整える
 - ④休憩時間は、少人数で、会話は控える
 - ⑤常にマスクをつける
 - ⑥換気を十分に
 - ⑦手が触れる場所などの消毒
- ※接客時に感染予防を常に意識する

(東京 i CDC 専門家ボード「新型コロナウイルス感染症都民向け感染予防ハンドブック第1版」参照)

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせは、広報おうめ3月1日号に掲載予定です。

新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、検査が必要と判断した場合、PCR検査センター等をご案内します。
▽かかりつけ医がいる方
…電話でかかりつけ
問合わせ 健康センター ☎23-2191
53088-1396へ

「新型コロナウイルス感染症かな?」と思ったら
発熱やせき、けん怠感、息切れ、味やにおいの異常などの体調不良を感じたら、新型コロナウイルス感染症の疑いがあります。
特に、高血圧、糖尿病、慢性心不全、慢性呼吸器疾患などの基礎疾患がある方は、微熱でも、早めに相談しましょう。
▽聴覚に障害があるなどの理由により電話による相談が難しい方：ファックスで新型コロナウイルス感染症相談窓口 ☎03-5320-4592 (24時間受付) または 青梅休日診療所へ
▽かかりつけ医がいないうち、かかりつけ医が休診等の場合：電話で東京都発熱相談センター ☎03-5320-4592

青梅市立総合病院
新型コロナウイルス感染症の院内感染発生
当院において院内感染が発生し、1月21日〜2月4日に、患者さん23人、職員9人、計32人の感染が確認されています。
1月27日から、病院全体の診療体制を制限（入院と救急の受け入れを停止、外来診療は予約者のみ）、感染拡大防止と事態の早期収束に取り組んでいるところです。
患者さんならびに関係者の方々に、ご心配と迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。皆さんのご理解とご協力をお願いします。
※2月4日現在の内容です。
※診療体制等の最新情報は、当院ホームページをご覧ください。
問合わせ 病院管理課 庶務係